平成 22 年高校生勉強合宿の記録

平成 22 年 8 月 10 日（火）～（木）の 3 日間、名古屋大学柔道部主催の高校生勉強合宿が行われました。3 日間の記録を、順を追って説明したいと思います。

まず 1 日目。参加校は旭丘、海陽、加茂、岐山、高田、中京、静岡学園、名古屋国際、新潟第一、西春、藤島で、高校生の人数は 30 人を超えるという大人数の下、午後 4 時 30 分より練習が始まりました。練習内容は準備体操、往復運動、打ち込み（10 分）、立ち技乱取り（3 分×10 本）、寝技乱取り（3 分×6 分）でした。乱取りの方法は、大学生が元立ちとなり、高校生と乱取りをする、という形式でしたが、乱取りの時間が始まるや否や、高校生は皆駆け足で大学生の下へ来て乱取りのお願いをする、といったような光景がちらほら見えて、高校生の練習に対する熱意が感じられました。

準備体操をする高校生たち

練習は午後 6 時 20 分頃まで行われました。その後、高校生はシャワーを浴びて宿泊所へ。今年の合宿の宿泊所は、いつもの山の上合宿所とは違い、「名古屋学生青年センター」とい

う道場に近いところで宿泊しました。宿泊所についてから夕食の時間。OG である常田先輩が栄養面を考慮した夏野菜とチキンのラタトゥーユを作ってくださり、とてもおいしい夕食をとることができました。

夕食後に今回の合宿のメインイベントである勉強会が始まりました。1 時限目は夕食を作ってくださった常田先輩によるアスリートになるための栄養指導、2 時限目は某進学塾の人気講師である OB 片桐先輩による漢文の授業、3 時限目は山梨大学准教授である OB 小林先輩による数学の受験対策の授業が行われました。どの授業もとても実のある授業でした。

常田先輩による栄養指導

片桐先輩による漢文講義

小林先輩による数学講義

次の日、起床は 7 時で朝食は 7 時 30 分に始まりました。朝食のメニューは、今回の宿泊所では朝に厨房を使うことができなかったため、コンビニのおにぎり×2 とバナナ 1 本でした。

そして午前の練習が 9 時に始まりました。練習メニューは立ち技乱取りの本数が昨日より減って 6 本となりましたが、練習後に二村師範、藤島高校柔道部顧問と同時に OB である牧野先輩による、横帯返しの指導がありました。練習は 11 時に終了して、高校生合宿 1 日目はこれにて終了となりました。

次に 2 日目。参加校は一宮、恵那、海陽、岐山、静岡学園、名古屋国際、西春、藤島で、さらによく練習に来られる松林さん親子も練習に参加されました。こちらも 20 人を超える大人数で練習をしました。練習内容は立ち技乱取りが 8 本であること以外は変わりませんでした。

大学生と寝技乱取りをする高校生たち

練習後にシャワーを浴びて宿泊所へ。この日の夕食のメニューは、現役部員森本、杉山、村松、及び目黒によるカレーライスでした。ご飯を 6 升炊いたにも関わらず、すぐに炊飯器の中身が空になってしまうほど人気で、杉山、村松などはとても喜んでいました。

２日目の勉強会は、小林先輩による数学の授業でした。この授業は僕も参加して、実際に問題を解いてみましたが、なかなか考えさせられる良い問題ばかりでとても実のある勉強会でした。また、勉強会後も自分の部屋に戻らずに自習をしている高校生が多く、大学生も彼らに勉強を教えていました。

次の日も 1 日目と同じ日程でしたが、最後の講習会は二村師範、牧野先輩による横三角

絞めの指導でした。特に牧野先輩の応用技は、現役部員も知らないことばかりで我々も良い勉強になりました。昨日と同様、練習は 11 時に終わったのですが、それからも横三角の練習をしている高校生がちらほらいて、高校生にとっても良い勉強になったことがわかりました。

これにて高校生合宿全プログラムが終了しました。この合宿を通して名大柔道部に興味を持ち、名大に合格し、柔道部に入ってくれたら幸いです。

最後になりましたが、この合宿に携わった高濱師範、二村師範、瓜谷部長、小川監督、山本副監督、OB の皆さま、そして高校生及び顧問の先生方に、この度の高校生合宿を無事に終了することができたことに対し、お礼申し上げます。

文責：小塚　亨